

令和7年度通級による指導担当教員等専門性充実事業実施要項

1 趣旨

通級による指導における指導・支援の充実を目指し、実施校等の担当教員間のネットワークの構築を図るとともに、専門家チーム員等の派遣による助言により、担当教員等の専門性の向上を図る。

2 事業の対象

通級による指導を実施している、または実施を検討している小・中学校・義務教育学校（対象障害種：LD、ADHD）、県立高等学校（対象障害種：LD、ADHD、ASD）、県立特別支援学校（対象障害種：病弱及び身体虚弱）

3 事業内容及び実施方法等

(1) 通級による指導担当教員連絡協議会の開催

通級による指導担当教員間等のネットワークの構築を図ることを目的に、「通級による指導担当教員連絡協議会」を開催し、各通級指導教室の実践や、効果的な指導方法及び教材、教具等について情報共有を行うとともに、実施上の課題等について協議する。

(2) 通級指導教室への訪問支援

設置校の要請に応じて、特別支援教育課指導主事及び各教育事務所指導主事の学校訪問や、県が設置する専門家チーム員等の派遣を通じて、通級による指導の充実に向け専門的な助言を行う。

①通級による指導に関する理解のための校内研修の実施

②対象児童生徒への指導に関する助言

4 訪問支援の申込みについて

(1) 小・中・義務教育学校

対象の学校がある市町村	提出先	提出書類
室戸市・安芸市・香南市・香美市 安芸郡	市町村教育委員会経由で東部教育事務所	・申込書 (様式1【小中学校用】) ・対象児童生徒の個別の 指導計画 ※②の場合のみ
土佐市・須崎市・南国市 長岡郡・土佐郡・吾川郡・高岡郡	市町村（学校組合）教育委員会経由で 中部教育事務所	
宿毛市・四万十市・土佐清水市 幡多郡	市町村教育委員会経由で西部教育事務所	

(2) 県立学校

提出先	提出書類
設置校の学校長から特別支援教育課	・申込書（様式1【県立学校用】） ・対象児童生徒の個別の指導計画 ※②の場合のみ

(ア) 同一児童生徒の2回目以降の相談は、助言を受けて実施した指導やそれに伴う児童生徒の変容を上記提出書類に反映させて申し込んでください。

(イ) 各様式は、特別支援教育課ホームページからダウンロードできます。

(ウ) 提出書類について、訪問支援①はメール又は文書收受にて、訪問支援②では個別の指導計画等、個人情報を取扱いますので、郵送にて提出してください。

(3) 事業実施期間及び申込書の提出期限（小・中・義務教育学校のみ）

	申込書の提出期限	実 施 期 間
I 期	令和7年5月1日(木)	令和7年6月2日(月) ～ 令和7年7月11日(金)
II 期	令和7年7月25日(金)	令和7年9月1日(月) ～ 令和7年12月8日(月)
III 期	令和7年11月26日(水)	令和8年1月9日(金) ～ 令和8年3月6日(金)

*実施期間外や申込書提出期限後に支援の必要な状況が発生した場合は、申込先の教育事務所にご相談ください。

*県立学校については、令和7年5月19日（月）～令和8年2月20日（金）の間、随時受け付けます。

(4) 事業の決定

□小・中・義務教育学校については、各教育事務所が日程調整等を行ったうえで派遣実施を決定し、市町村（学校組合）教育長に通知する。

※市町村等からの参加者がある場合は、各教育事務所からの通知の内容に併せて、各学校へ必ず事前にお知らせください。

□県立高等学校及び県立特別支援学校については、特別支援教育課が日程調整等を行ったうえで派遣実施を決定し、学校長に通知する。

5 経費

本事業で実施する訪問支援に係る経費については、特別支援教育課が負担する。

6 事業の実施の留意事項

訪問支援の実施にあたっては、対象児童生徒の個別の教育支援計画及び個別の指導計画、通級指導で使用している教材及びノートやプリントのコピー、児童生徒の作品等を当日資料として準備すること。相談内容によって、学習指導略案の提出を依頼することがある。

7 報告

訪問支援②を活用した学校は、事業実施後の取組について、下記のとおり実施報告書を提出すること。

提出書類及び提出方法	提出期限
事業報告書（様式2） ・小・中学校は市町村（学校組合）教育委員会を経由し、県立高等学校及び県立特別支援学校は直接特別支援教育課長あて提出すること	令和8年3月13日（金）

8 その他

本事業に関し必要な事項は、特別支援教育課長が定める。

<連絡先>

高知県教育委員会事務局特別支援教育課

TEL 088-821-4741

FAX 088-821-4547

Mail 311001@ken.pref.kochi.lg.jp